

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2395600022
事業所名	グループホーム やすらぎの家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） ・町内会に加入し、回覧板を通して地域の情報を入手したり、清掃活動を行っている。 ・ホーム主催の夏祭りには毎年近隣の方へチラシ及び食事のチケットを配り、参加を集めている。日常的に散歩や買い物に出かけ地域の人たちと挨拶を交わしたり、積極的に地域との関わりを深めている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） ・入居者家族や区長、民生委員、行政の参加を得て、2か月に1回開催されている。事業所の行事報告、研修報告、地域との情報交換などが行われている。 ・提案や意見は記録されカンファレンスで協議し、運営に活かされている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ・推進会議の資料等の配布や代行申請、更新手続きの折に、市役所に出向き行政担当者に指導や助言を得ている。 ・市主催の研修会に積極的に参加したり、機会あるごとにサービスの内容を伝え、協力関係を深めるようにしている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） ・入居者からは日常の会話やケアの中で把握している。家族からは面会や行事等の時に意見や要望を聞き、運営に反映させている。運営推進会議で家族に情報を提供している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	○	×	○	○				